

# 千葉大学病院にて間質性肺炎・肺高血圧症と診断された患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年1月16日

呼吸器内科

呼吸器内科では、間質性肺炎に合併する肺高血圧症に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

## 本文書の対象となる方

2017年1月1日～2021年12月31日の間に呼吸器内科で、  
間質性肺炎と診断され、かつ、心エコー検査や右心カテーテル検査を受けた方

### 1. 研究課題名

「進行性肺線維症に合併する肺高血圧症の後方視的検討」

### 2. 研究期間

2025年承認日～2026年12月31日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

### 3. 研究の目的・方法

間質性肺炎に合併する肺高血圧症は患者さんの予後に悪影響を与えると考えられています。ただし、間質性肺炎とは様々な疾患の総称です。間質性肺炎と呼ばれる疾患の中の特発性肺線維症と肺高血圧症との関連はこれまでに数多く研究されてきました。しかし、その他の間質性肺炎において、肺高血圧症がどの程度合併するのか、肺高血圧症が合併するとどの程度の悪影響があるのか、わかっていないことが多いのが現状です。

今回、特発性肺線維症以外の間質性肺炎について、肺高血圧症との関連を調査することを目的としています。2017年1月1日～2021年12月31日の間に呼吸器内科で間質性肺炎と診断され、かつ、心エコー検査や右心カテーテル検査を受けた方が対象となります。診療録に残された情報を収集し、氏名等の個人を識別できる情報を削除し研究IDに置き換えたデータを、千葉大学医学部附属病院内で解析します。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

患者背景：年齢、性別、間質性肺炎の診断と治療に関する臨床情報、  
肺気腫の合併、左心疾患の合併、肺血管拡張薬の使用有無、  
転帰、複合イベント(死亡または予定外入院)の有無

検査結果：心エコー、血液検査、呼吸機能検査(肺活量検査)、心電図、胸部 CT

#### 5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学医学部附属病院 病院長 大鳥 精司

研究責任者：呼吸器内科 講師 重田 文子

#### 6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院ひがし棟3階スタッフルームで厳重に管理します。データ等は、千葉大学医学部附属病院の外部とアクセスできない端末で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

#### 7. 研究についての相談窓口について

研究に情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院呼吸器内科

医師 竹田 健一郎

講師 重田 文子

043 (222) 7171 内線5471 (呼吸器内科医局)